

[丹生川]

丹生川の薬師橋下流から栄橋までの区間は、河積（川の断面積）が小さいとともに河道の線形が悪く、農耕地等に浸水被害が発生しており、また下流改修済み区間のうち竹ノ下2号橋下流約350m区間の左岸側は無堤区間と堤防高が低い区間がある。

このため、河道の拡幅、線形改良及び築堤を実施し、概ね10年に1回程度発生すると予想される洪水を安全に流下させる。

改修に当たっては、親水性や植物の生育等に配慮した1:2.0勾配の土羽を基本とし、護岸は構造物付近や水衝部等必要最小限の箇所のみとするとともに、みお筋をつくるなど自然豊かな水際の整備に努める。

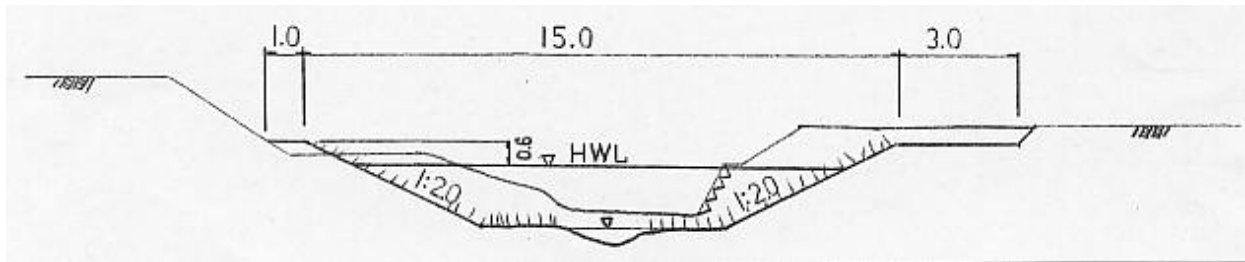
施工区間 竹ノ下2号橋下流約350mから栄橋まで

延 長 L = 約1,400m

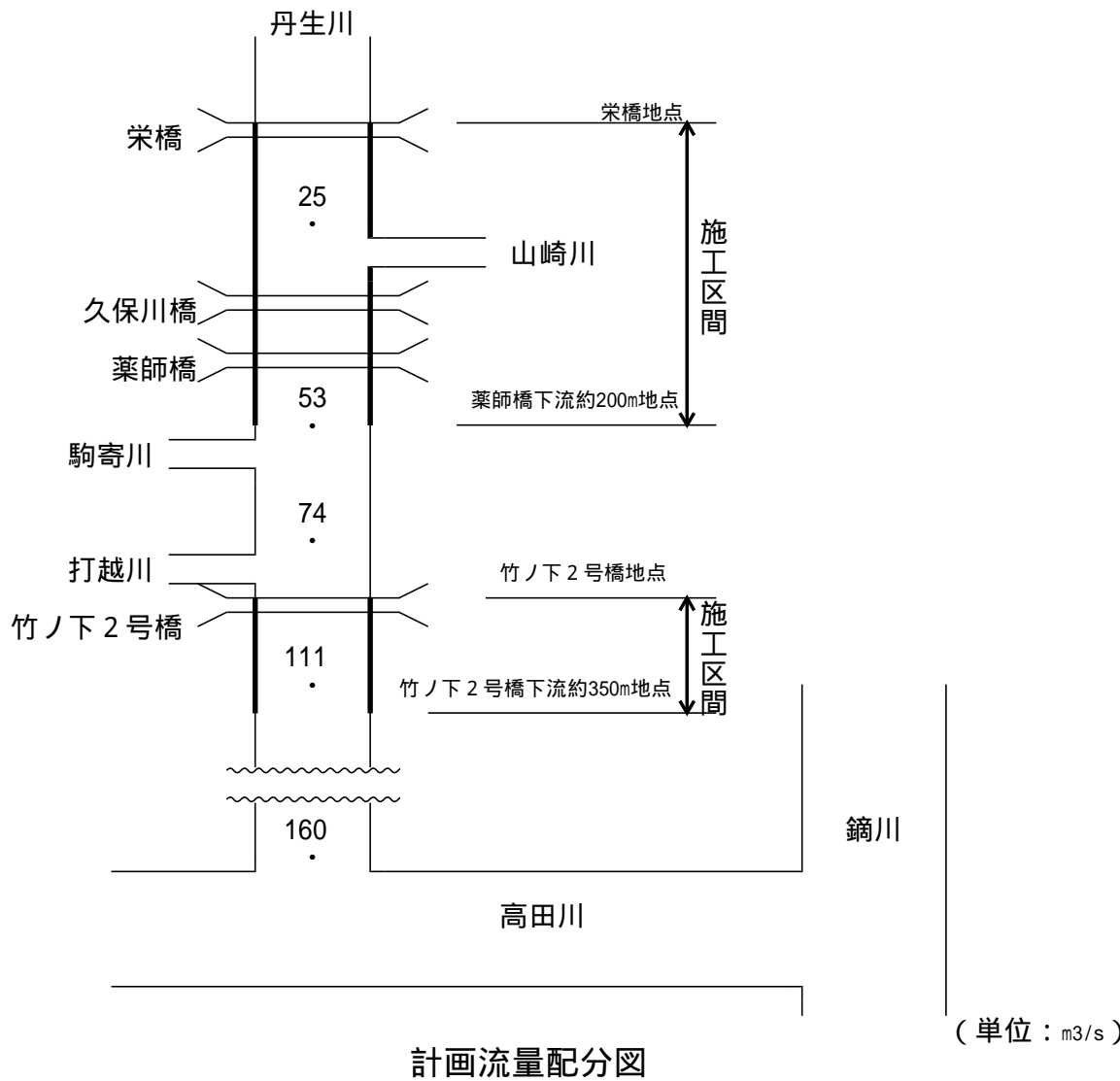
整備内容 河道掘削工、護岸工、築堤工、橋梁架替工



平 面 図（縮尺：1/25,000）



代表横断面図 (薬師橋上流約500m地点)



計画流量配分図

(単位: m³/s)